

東富士軍用道路建設粉碎！北富士の勝利をがちとる！



九月五日、北富士現地において「入会地奪回・日米共同演習粉碎・東富士道路建設阻止全国総決起集会」が開かれ、五八団体、一三二〇名が参加し、侵略戦争への道、東富士軍用道路の建設を粉碎し、有事を想定した十一月日米共同演習を阻止することを高らかに宣言した。

一本のクイも打たせない

天野さん決意表明

* * * 参加した青年部員の感想 * * *

〔今秋闘争を全力で闘う〕

千葉転支部 O君

集会は、すぐ近くに自衛隊の駐屯地が見え、鉄条網のむこう側に完全武装の自衛隊員という、戦争の臭いが身近にせまる会場で北富士忍草母の会・天野事務局長の司会で始められた。

天野さんの「九・五を北富士の決意の日とする。軍用道路着工のクイは一本も打たせない。再びゲリラとなって軍事演習を阻止する」との決意にこたえ、東京実行委員会、全関西実行委員会をはじめとする多くの実行委員会、団体、個人から、北富士・三里塚の闘いに勝利し侵略戦争を阻止しようとの連帶のあいさつと決意表明が行われた。

警察・革マル一体の卑劣な攻撃を許すな 北原事務局長決意表明

特別アピールの最初に、三里塚芝山連合空港反対同盟の北原事務局長が登壇し、日帝が戦争への道を歩んでいる今こそ北富士と三里塚の闘いの勝利が問われていることを強調するとともに、三里塚闘争に敵対する動きについて明らかにした。

北原氏は「九月四日、成田用水をめぐる幹部会の前に、革マルが全同盟員宅に電話を入れ、私が警察に現地の戦術や仲間を売っているなどとデマチ上げ、反対同盟を分断しようとしてきた。これは警察との合作であり、革マルを先兵に権力・公団の三者が一体となつた卑劣な攻撃である。動労千葉が革マルによって逮捕者も出していることを忘れてはならず、革マルを断固粉碎しなければならない」と決意を込めて訴えた。

十・一一三里塚への総決起を訴える

重見特執が決意表明

つづいて四十名で参加した動労千葉を代表して重見特別執行委員は、「十一月日米共同演習の粉碎なくして反戦・反基地は語れない。東富士道路は軍用道路であり粉碎しなければならない。動労千葉は成田用水をめぐる同盟切り崩し策動を彈劾し、動労革マルを打倒し、定期大会を成功させ、十・一一三里塚現地への総決起をかちとる」との決意を表明した。

集会は、最後に「入会地を戦争の演習地に使うことを生命にかけて阻止する」との母の会の決意

をうけ、富士吉田市内をデモ行進した。

* * * 参加した青年部員の感想 * * *

〔忍草母の会の闘いに学ぶ〕

佐倉支部 I君

日帝が軍事大国化への道を急速に進む中で、今日の北富士集会は、大変意義ある集会でした。北富士闘争に勝利するならば、日帝の軍事大国化は破産し、真の平和が訪れると思います、今秋第一波の北富士闘争に参加し、大成功したことをつけたと思うとともに、今秋闘争を全力で闘っていきたいと思います。

〔忍草母の会の闘いに学ぶ〕

佐倉支部 K君

九・五北富士現地総決起集会に参加して、忍草母の会の三七年間の闘いを学び、今秋の大政治闘争に決起していかなければならぬと思いました。〔団結があれば勝利する〕

新小岩支部 S君

人間には、生きる権利があります。それを脅かす者があれば闘うのは当然です。いくら年老いてもあれだけの団結があればきっと忍草母の会も勝利するでしょう。がんばってもらいたいものです。〔忍草農民に感動した〕

津田沼支部 S君

忍草農民が生きるために、農地を守るために三七年間必死で闘い抜いている姿を見て感動しました。いま、大規模な日米共同演習を強行し、再び戦争への道をおし進めている日帝の軍事大国化攻撃を阻止するために、反戦・反核の皆北富士・三里塚を最先頭で闘っていく決意を固めました。

〔弾圧に憤りを感じた〕

木更津支部 A君

北富士現地集会に初めて参加して、自衛隊や右翼による現地の人に対する弾圧に憤りを感じた。〔反動攻勢打破にむけ闘う〕

成田支部 U君

北富士集会に参加して自衛隊が侵略軍隊へと加速度を増して近づいていることが明確になり、忍草母の会のお母さんたちのゲリラ行動宣言は、情勢の切迫化を鮮明に告げている。

まさしく決戦の時機に入ったことを確認するとともに、三里塚を基軸に反動攻撃打破にむけ闘うことを決意した。